

# DI NEWS PAPER

瓦版

UNBEATABLE  
PROFESSIONALS  
AND  
COMPANY

## 4年目突入記念 実は『期間限定』の予定でした(汗) 制作の裏側を紹介 DI NEWS PAPER 瓦版

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いを申し上げます。今年は1月1日から北陸地方を襲った大地震を始め、大規模な火災など、胸を痛めるニュースでの幕開けとなりました。まず、犠牲となられた方にお悔やみを申し上げると共に、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。さて、新年のご挨拶と致しまして、年明け一回目のネタは、ついに4年目に突入しました、DI NEWS PAPER 瓦版の誕生秘話をお届けします！制作開始から振返れば3年が経過し、これまで休刊なしで毎月発刊し36号まで到達致しましたが、この瓦版の誕生秘話や、実は期間限定の予定だったことは、ご存じだったでしょうか？今回は、そのところを少々ご紹介し、この瓦版がどうやって作られているかをお話致します。



## 新商品誕生秘話 ソアリングボックス

昨年、本当に多くの反響を頂き、追加でお話を頂く事が多くなったヒット商品！ソアリングボックス（螺旋階段）！これも様々な難題を乗り越えた誕生秘話があります。この開発には「学生ホールなので意匠（見た目）を重視したい」「空間を広く取る為、柱が付けられない」この2点を実現する方法の摸索から始まりました。



難点は2つ「片持ささら（片側だけの階段の側面プレート）で強度が確保できるか？」、「3次元の曲げ加工ができるか？」。さらさら片持ささらにするには、プレートでは強度が持たない問題の解決は「プレートを合せて、箱型にしたら持つんじゃない？」と言う発想が持ち上がり、早速BIMでモデリングを開始し、3Dでイメージが完成！それを3Dプリンターで模型にするところまでが完成しました。さて、ここからが最大の難題「3次元の曲げ加工ができるか？」と言う問題。プレートを3次元曲げ加工し、それをボックスに加工する方法に関して、手探りで曲げ試験を繰り返し、ついに問

## 謹賀新年 今年も宜しくお願ひ致します！

九州第一工業 スタッフ一同

昨年は「千葉公園総合体育館」や「バスの待合所」、鉄と木のハイブリット「道の駅都城」「福岡市植物園」、D.I式スペースネットも小梁ゼロ「天応学園体育館」など、新しい取組が次々と竣工を迎え、皆様から大変多くの反響を頂きました。今年も皆様に「おおっ！」と言われる工事や、記事を掲載して参ります。少々ネタバレになりますが4月か5月には注目を集めそうな工事もご紹介できる予定です。今年も、DI NEWS PAPER 瓦版をご愛読の程、宜しくお願ひを申し上げます。

## 被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます

新しい年になりましたが、今年は何とも心を痛める年明けとなりました。石川県能登地震、羽田空港の航空機事故、山手線刺傷事件、東京と北九州の大規模火災。冒頭でも申し上げましたが、犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますと共に、被害に会われた皆様に心からお見舞いを申し上げます。私も1日は、テレビで実業団対抗駅伝のゴールを見届けた直後だったと思いますが、ニュース速報で画面に表示される「赤枠に白文字で「はやくにげろ！」」の表示に言葉を失い、胸の痛みに耐えながらニュースから目が離せませんでした。一日も早い復興と、心が落ち着かれる事をお祈り致します。

## コロナ対策の苦肉の策として『メールマガジン』を開始！

新型コロナウイルスが猛威を振るい、外出規制などで『営業に行けない』と言う問題に対処する為、即座に行なったのは『ダイレクトメール』での資料送付作戦でした。実は、メールマガジンが最初では無かったのです。DM発送後、第二回をするかの会議の中で『DMを定期的に行うにも経費がかかり、郵送物として資料を作るのも定期的だとネタが無くなる』という意見から、経費を使わずに無料でできる対策として爆誕したのが『メールマガジン案』だったのです。

## コロナが落ち着いたら、四半期が半年に1回にする予定だった…

スタートしたメールマガジンですが、コロナが落ち着いて営業が活動できる様になったら、回数を減らす予定でした。が、思いのほか反響が大きく『これはそのまま続けよう！』と、定期サービスとして定着しました。

## 時期的にやってくる『ネタが無い問題』を強引に突破！

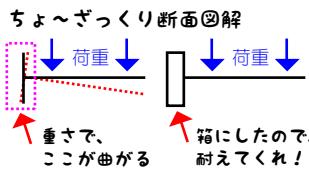
夏前などは、春に竣工した物件のご紹介ができるので、お届けする情報が多いのですが、秋から冬にかけて竣工を待つ時期は『ネタ不足』に陥ります。毎月会議でも『ネタくれ！』の言葉が飛びますが無い時は無いのです。そんな状況でも『総務ネタ』や『現場ネタ』など毎月絞り出して、休刊を回避しています(汗)

## 意外と一番人気？コーナー『九州第一工業 小話』

皆様からのお声の中で、平均的に高い人気を誇っているのが『九州第一工業小話』。これに関しては公平にローテーション制をとっていますが、日々社員の動向を見ながら、ネタの蓄積を行っています(笑)普段は電話でのやり取りだけの方にも社員を知って頂くため、ここは大切にしています。



題を克服するだけの、ねじれ曲がったボックスが誕生し片持ちさらさらが実現しました。



さて構造計算上の強度も確保し、3次元の曲げ加工にも成功！製作が進む中、全員心の中で不安に思っていたのは「前例が無いこの片持ささら、乗ったら搖れたりせんかいな？」？」こればかりは、取付工事が完了し実際に乗ってみると、不安は拭えませんでした。取付完了の連絡を受け、営業が現地に確認に行き足を乗せたところ、揺れは一切感じませんでした！大人2人でジャンプしても揺れや撓みを感じる事はありませんでした。早速現場から連絡し「ジャンプしても揺れや撓みは無いです！」と報告し、全員で喜びと共に心中で安心しました。その後この螺旋階段は、様々な引き合いを頂き、特殊鉄骨の新しい商品として、お問い合わせも多い商品となっています。



## 九州第一工業 小話

★大神常務：「今年は忘年会のお誘いが多い！」11月末頃から、毎晩忘年会に消えた大神常務。「うこんヒヘバリーセをダブルで飲んだら二日酔いせんよ～」と言ってましたが、このひと肝臓どうなってんの？談：田中

★小田さん：普段は東京にいる小田さん。年明け初出社時、地震や東京での火災などありましたので、第一声「大丈夫ですか？」と聞いた所「暖かいですよ」と即答！…被災の心配なし！よかった。でも主語って大事です。

★河野さん：年末、皆様から数多くのお歳暮を頂き、ありがとうございます。お菓子などは社内で美味しく頂いておりますが、実は…河野さんの「どれにしようかな？」の声は、とても幸せそうに聞こえます(笑)

発行所：  
**DI**

空間構造メーカー  
**九州第一工業 株式会社**

本社 〒819-0001 福岡県福岡市西区小戸4-29-50  
TEL：092-894-6800 FAX：092-891-3147

工場 〒869-4213 熊本県八代市鏡町有佐672  
TEL：0965-52-1910 FAX：0965-52-1764

会社代表E-mail：di-info@ksdi.jp  
営業専用E-mail：di-ssm@ksdi.jp

**URL：**<https://www.ksdi.jp>

購読料：永年無料

読んで頂ければ幸いです(汗)

発行：1ヶ月 1回 がんばります！(汗)